

# CALS/ECへの取り組み

## ～報告書作成支援システム～

### ■ 標準化し、知識として蓄積する

CALS は一定の標準に基づいて情報の電子化をはかり、ネットワークを介した情報の交換・共有を可能とし、再利用性を高め、製品などの開発期間の短縮・コストの削減・生産性の向上を目的としています。EC による情報交換も CALS の目的に合致したものです。そして、両者の目的を達成するためには標準化が重要な基盤となるのです。

しかし、標準化された多くの情報を早く確実に検索し利用するための検索性・再利用性の確保がなければ、CALS の当初の目的を達成することはできません。そこで標準化され蓄積された情報が、知識データベースとして共有されることで、より大きな利益を得ることが可能になります。

### ■ 業務形態の変革

当社は、CALS の目的を達成するためには単に情報を標準化するだけではなく、作業の標準化が必要と考え、業務形態の変革に取り組んでいます。取得済みの ISO9001 により品質を維持し、CALS による作業軽減を新たな付加価値に転換していきます。

### ■ 報告書作成支援システム

当社では社内標準ソフトを設定し、報告書作成段階から標準化を進めてきました。これに加えて、報告書作成支援を構築し運用する予定です。

報告書作成支援システムの概要を図に示します。このシステムでは、

- 文書作成作業進捗確認
  - 過去の成果品のインデックスまたは全文検索
  - 検索成果品の再利用
  - 各種納品形態に合せた追加情報(インデックス XML データなど)の作成
  - ウィルスチェック
- などの品質確保などの機能が盛り込まれています。

CALS (キャルス) [continuous acquisition and life cycle support]…原料の調達から製品の設計、開発・生産・運用・保守に至るまですべての情報をコンピューターで一元管理するシステム。

EC [electronic commerce]…電子商取引

